

# 「令和元年度ジュニア育成地域推進事業」

## 台東区ジュニアテニス大会・講習会 【記録】

開催日:2019年8月17日(土)

場所:台東区リバーサイドスポーツセンター



大会当日会場



開会式



開会式



開会式後の参加者記念撮影 (小学生、中学生、高校生女子、大会役員)



小・中学生、高校女子講習会



小・中学生男子の部 表彰式



小学生女子試合風景



高校生女子 B(高1)の部 表彰式



高校生女子 A(高2・3)の部 表彰式



高校生男子選手



高校男子練習風景



試合挨拶



高校生男子B(高1)の部 表彰式



高校生男子A(高2・3)の部 表彰式

補足資料:「試合に出場するための準備、ルールとマナー」 (役員・学校引率者へ配布)

試合に出場・プレイするための準備・心構え、ルールとマナー

台東区テニス協会

**I. 準備・心構え**

- 試合の時間に向かうよう**  
試合時間（出席を届けるとき）が決まっている大会は、その時刻までに試合のできる服装で出席を届け出て下さい。決められた時刻までに出席を届けられない場合は失格となりますので、遅れないよう十分気を付けましょう。
- 天候**  
雨が降ったり、天気が不安定な場合にも会場に集合して指示を待つのが普通です。トーナメントによっては、電気で雨・曇り合わせができる場合もありますが、特別な指示がない限りは会場に集合するのが原則になっています。天候が荒れはじめた場合は、中止と断わらないで下さい。雨は場所によって降らないところもありますし、雨がやむとすぐできる会場もあるからです。
- 食事**  
会場または会場の近くに食堂がある場合にもそこへ済ませることもできますが、わからない場合は弁当、飲料を用意して行きましょう。
- 試合前夜・試合の日の準備**  
夏のジュニア大会・学校大会は、きびしい暑さの中で実施されています。練習をくずさない状況にも、大会前夜・当日の朝の準備をしっかりと行ってください。試合コートには十分な水分を持って入りましょう。また、持参しているものは日焼け防止にしましょう。  
試合が早く終わったら、帰路を必ずフェリエーを呼びましょう。

**II. ジュニアテニストーナメント パナルティ（罰則）規定**

大会運営事項違反事項	4 試合中の不当な振舞い
1 試合中の入場・退場に関する行為	5 試合中のコーチング
2 試合中のボール、ラケットおよび用具の乱用	6 正当な理由のない試合途中放棄
3 試合中の人に対する暴言による侮辱、暴力行為	等

試合のコート上で、違反をした選手はレフェリー、アシスタントレフェリー、ロービングアンパイアからポイントパナルティ制度に従ってパナルティが科せられます。

- 1回罰の違反行為
- 2回罰の違反1ポイント失う
- 3回罰以降の違反その都度1ゲーム失う
- 3回罰以降の違反は退場の他に「失格」にするかどうかを、レフェリーが判断します。

ただし、重大で、悪質なコート違反の場合は1回罰であってもレフェリーが失格を決定することがあります。

**III. 試合会場での注意**

- 準備**  
会場に着いたら、試合ができる順番に前向きで受付をしましょう。新コートにしてもらっていない自分自身でもやりましょう。参加費が未納の場合は、試合の前に払っていただきます。  
トイレ又は指定を見て、それが着手で、何時に試合があるのかチェックしておきましょう。もしBYEを獲たら、1回罰はないので待つことになります。  
相手や全く会場に集まらない場合はW.O.と見なされる場合があります。他の人が1回罰をやっている時、待つことになります。  
- RET(リタイア) → 夕方・雨気などの理由で試合途中棄権したとき  
- DFE(アフォート) → 試合前・試合中にコート違反をし、失格したとき  
- WD(ワークオーバー) → 相手選手の遅刻、出場辞退、および対戦する両選手が現れなかった場合  
- No Show(ノーショー) → 決められた時刻に現れなかったことを意味します。
- 試合の進行**  
試合は、オーダーフレイのボードを使って進行する大会がほとんどです。  
下記のような形になっています。  
次の試合の順番になったら、ボールを取りに競技本部に行き、自分の試合が予定されているコートの区画で待機しましょう。前の試合が終わったらすぐにコートに入って試合を始めます。(本大会では、試合前のウォーミングアップはサーブとサービスと本ゲームです。早くに試合を始められるように準備をしておきましょう。)
- 試合までの待機**  
多くのジュニアトーナメントの日程では、多くの試合が予定されています。受付け時間とあなたの試合の予定時刻の間に、長い時間待たされる場合があります。試合の順番が来ないというトーナメントの主審者を頼らなければならないようにしましょう。自分の名前がオーダーフレイのボードに掲げられるまで待ちましょう。
- 試合中のシャッフルについて**  
無断にコートに入ることは絶対にできません。相手やコートにボールを投げていると罰せられる場合があります。相手やコートにボールを投げた場合は、相手やコートにボールを投げたことを申し立てましょう。このような問題は、罰金と並んで自ら申し出ることで、保護者に頼んで罰金を払ってもらった、試合が終わってから文句を言っても受け付けられません。
- ジュニアの保護者、引率者、コーチの方へ**  
トーナメントを計画通り進行させるのは大切なことです。大会主催者は努力をしますが、限られた施設で試合を行いますので、なかなか計画通りに行かないことが多いものです。  
ジュニアプレイヤーは試合を待つ間、友人をつくらずして案件現場にふるまえるものですが、保護者、引率者、コーチの方は気がゆるまないこととして、引率者やコーチが大会本部にクレームをつけることは、大会の進行に悪影響を及ぼすこととして、子供たちにも説明を及ぼすこととなります。ジュニアトーナメントは子供同士の試合であり、保護者、引率者、コーチの試合ではないことを認識していただきます。